



せいふう 颯 風



学校の外で得た、たくさんの貴重な経験と学びを活かして

6月は、どの学年でも学校の外へ出かけてたくさんのことを学ぶ機会となる旅行的行事が行われました。普段の学校内での生活だけでは学べないことや味わえない経験をすることができました。これからの中学校生活がさらに充実していくことを願います。

「新しい仲間」（3年修学旅行）

3年 組

さん

私は、今回の3年生修学旅行で新しい仲間をたくさん見つけました。まず班員との関わりでは、最初の方はまったくなじめなくて、うまく話したりできなかったけど、総合などのいろんな班での関わりをもっていくうちに仲が良くなっていきました。班会議のときもスムーズに話せるようになっていき、今ではいつも楽しく話し合い、班活動も楽しくなっていました。そしてクラスの間も、最初はどんな人でどんな性格かもわからなくて話しかけづらい人も多かったけど、今では軽くツッコんだり笑い合ったりできる人が増えてきたし勉強を教えてもらったりなどと、色々な楽しい毎日が送れるようになっていきました。

中には土日と一緒に夜まで遊んだり、平日もたくさん遊ぶ人ができてすごく毎日が楽しくなりました。修学旅行先でも農業体験のおばちゃんたちや、きりたんぼ作りのおじいちゃん、バスガイドとバスの運転手さん、ホテルの方々などたくさんお世話になって仲良くなった人がたくさんいます。本当に出会えてよかったと思います。また修学旅行に行きたいと心から思いました。

「未来につなげる宿泊学習」（2年宿泊学習）

2年 組

さん

僕がこの宿泊学習を通して気付いたことが二つあります。

一つ目は、（訪れた）旭川の未来についてです。旭山動物園では、ほとんどの看板にふりがなが書いてあったり、イラストがのっていたり、展示スペースの間にも、動物に関する説明などの看板が設置されていたりと、子どもでも飽きないための工夫が多くみられました。これによって来園した思い出が強く残り、また訪問したいと感じられることで、人気を維持し続けているのではないかと思います。

二つ目は、仲間と協力することの大切さです。この宿泊学習は、1年生の校外学習よりも班員と行動するところが多かったので、より協調性が求められます。予定通りに行動するためには、協力することが必要不可欠だと改めて感じる事ができました。

この宿泊学習を通して、公共のマナーから旭川のまちづくり、協力の大切さまで様々なことを学びました。この経験を活かして、学校生活や（来年の）修学旅行にもつなげていきたいと思っています。



「みんなが『楽しい』を作るには」(1年校外学習) 1年組 さん

私は、今回の校外学習で班員との協力がすごく大切だと思いました。例えば、もしも自分の話をまったく聞いてくれない人がいると、それだけで班長はもちろんほかの班員も楽しめないし、他の一般市民にも迷惑をかけてしまいます。だからこそ、なぜそれはダメなのか？どうしてそうしてほしいのか？をわかりやすくすぐに伝えることや班員の意見も聞いて、自分だけですべてを背負ったりしないということも大切だと思います。

今回の校外学習で身をもって体感したことを来年、再来年の旅行的行事に活かしたいと思います。

「修学旅行を終えて」(3年修学旅行) 3年組 さん

一日目は、自主研修でコナンの舞台になった、旧函館区公会堂に行きました。昔の人たちが暮らしていた部屋を見ることができ、二階から見た景色はとてもきれいでした。

夜は、函館山に行きました。感想は、言葉にできないくらいきれいでした。

二日目で一番楽しかったことは、秋田できりたんぼ作りをしたことです。理由は自分で作って、モチモチしてて美味しかったからです。

三日目は、クラッセに行きました。そこでねぶたを見ました。色が鮮やかな所と、一つ一つが細く、製作者の人すごいと思いました。

この経験を活かして、人との関わりを大切にしようと思います。



【保護者の皆様へ 期末懇談への御協力ありがとうございました】



7月9日(木)～15日(水)の1週間にわたり、期末懇談を実施しました。保護者の皆様には大変お忙しい中御来校いただき、誠にありがとうございます。今後も、学校と家庭と地域が一体となって、お子様の成長を支えることが重要です。今後とも本校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

【保護者の皆様へ 御理解と御協力をお願い】

★登校時間は、【8：15～8：30】です。お子様が時間内に登校できるよう、食事や登校準備等、御家庭での働きかけよろしくお願いいたします。

★欠席・遅刻・早退の連絡は、連絡アプリ【すぐーる】を御利用ください。当日に欠席する場合は、8：15までに【すぐーる】への入力を実践にお願いいたします。

★中学校へのスマートフォン等の持ち込みは原則できないことになっております。スマートフォン等などによる家庭生活の乱れ、SNSを介したトラブルやいじめが起きることがないよう、併せて保護者の責任のもとで監督・管理を行うなど御家庭での御指導をよろしくお願いいたします。